

梅田スカイビル（新梅田シティ）

所在地：大阪市北区大淀中1-1-88
建設年：1993年
構造・規模：S造・一部SRC造40階、
地下2階
事業主：積水ハウス、NREG 東芝不動産、
ダイハツディーゼル梅田シティ、ティル
ウィンコーポレーション
設計：原広司+アトリエ・ファイ建築
研究所



約50m離れて建つ2棟を最頂部の39・40階で接続させた、世界で初めての連結超高層ビル。高さ173mは完成当時、西日本一だった。外装の大部分を占めるガラスカーテンウォールに空が映り込み、「空中庭園」と命名された連結部が浮遊して見える。そこに空いた環に「空中エスカレーター」で上がる体験も前代未聞。細部には多様なデザインを混在させて、未来の集落を思わせる景観を形作っている。全体から部分まで設計者の建築観が色濃く、わが国でも数少ない、建築家の作品と呼ぶにふさわしい超高層ビルとなっている。物理的な高さで抜かれても、思想性の高さにおいては、いまだ世界でトップクラスだ。（倉方俊輔）